

いちご新品種「とちあいか」の夜冷処理における生産性・収益性の検証

要約

とちあいかの10a当たり収量は8,046kgで、とちおとめの7,980kgよりやや多くなり、10a当たりの販売金額についてもとちおとめより3%多かったことから、生産性および収益性が認められた。

○ 展示のねらい

いちご新品種「とちあいか」は、早生性で病害に強く、多収性であることから、普及推進に向けた河内地方における栽培適応性を実証するとともに、とちあいかの夜冷処理における生産性・収益性を検証する。

展示内容

とちあいか 普通夜冷育苗（8月25日～9月5日処理）

とちおとめ 早出し夜冷育苗（7月25日～8月25日処理）

○ 主な成果

- ・10a当たり収量は、とちあいかは8,076kgであったのに対し、とちおとめは7,980kgで、とちあいかは96kg多収となった（表1）。
- ・10a当たり販売金額はとちあいかは1,036万円で、とちおとめの1,001万円よりも35万円多かった（表1）。
- ・規格別発生割合は、とちあいか、とちおとめともにグランデが最も多かった（表2）。

表1 月別収量・販売単価・販売金額

品種（作型）	項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計
とちあいか （普通夜冷育苗）	出荷数量（kg/10a）	66	725	634	1,453	1,431	1,419	1,493	855	8,076
	販売金額（万円/10a）	19	121	117	216	188	156	154	65	1,036
とちおとめ （早出し夜冷育苗）	出荷数量（kg/10a）	55	876	382	921	1,417	2,010	1,306	1,013	7,980
	販売金額（万円/10a）	16	161	86	131	184	222	127	74	1,001

表2 規格別発生割合

品種（作型）	項目	SE	SD-SG	2L-L	A-2A	クランデ	M-S-子コ	K	B	合計
とちあいか （普通夜冷育苗）	出荷数量（kg/10a）	37	674	166	351	5,463	414	575	398	8,076
	出荷割合（%）	0.5	8.3	2.1	4.3	67.6	5.1	7.1	4.9	99.9
とちおとめ （早出し夜冷育苗）	出荷数量（kg/10a）			327	739	5,790	608		515	7,980
	出荷割合（%）			4.1	9.3	72.6	7.6		6.5	100.0

○ 今後の方向性

- ・初期生育が旺盛になると先つまり果、先白果、先青果などの障害果の発生が多くなることから、障害果の軽減化対策が必要である。

実施機関：河内農業振興事務所経営普及部 実施場所：上三川町

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315